

学ぶ喜びを実感できる教育を



2017年11月26日
-34号

発行
日本共産党県議会議員
渡辺 ゆり子

<連絡先>
日本共産党県議団執務室
電話 023-630-3241(受付)
自宅：山形市青田2-10-5
電話 023-642-2365

予算特別委員会続き

アルコール健康障害対策の 県計画策定を

渡辺ゆり子 適度な飲酒は人生を豊かにしてくれるが、多量の飲酒は、健康に悪影響を及ぼし、心身の障害を引き起こす恐れがあり、家族や周囲の人々にも影響を及ぼしている。暴力やうつ病、自殺、犯罪など社会問題となる危険をはらんでおり、対策が急がれるが、努力義務とされた県のアルコール健康障害対策推進計画の策定予定はどうか？ どう取り組んでいくのか。



予算特別委員会で質問する
渡辺ゆり子県議

武田啓子健康福祉部長 県では対策としてアルコール健康障害の周知予防、健康障がい者への支援、を行っているが、引き続き取り組む必要があると考え、総合的に計画的に推進するアルコール健康障害対策推進計画を策定することとしている。内容

としては、正しい知識の普及、啓発、相談や支援につなげる体制づくり、医療関係者の連携と従事者の質の向上、アルコール依存者が回復、社会復帰するための支援などについて取り組む施策や目標を示していきたい。

今年度は、情報収集をし、年内連絡会議を立ち上げ、検討を進め、来年度には関係者などの協議組織を設置し意見を聞きながら計画を策定したい。医療計画や健康増進計画との整合性を図りながら進めていきたい。

教育の課題

学力は幅広い 学習の場を確保する

渡辺 県教育委員会として山形県の子どもたちにつけさせたい学力とはどういふものか。また、全国学力学習状況調査(全国学力テスト)について文科省は学力テストで測れるのは学力の一部として序列化や過度な競争につながらないようにと昨年度2度にわたって通知を出しているが、調査の目的についてどうとらえているのか。

廣瀬渉教育長 県の第6次県教育振興計画では、基本方針として社会を生き抜く基盤となる確かな学力を育成することを掲げ、知識や技術の習得はもちろん、自分で課題を見つけ自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題解決をする資質や能力などを含めた確かな学力を身につけさせることを目指している。

全国学力学習状況調査の趣旨は、調査によって測定できるのは学力の一部分であるとしながらも、学習指導要領の進捗状況を図ることやその結果から多面的分析を行い、教育および教育施策の改善に向けて取り組むことの重要性を示している。

学力は幅広い 学習の場を確保する

渡辺 学力は幅広いものだとは確認されたが、全国学力テストで平均正答率競争になっている実態がある。教育現場からは、学力テスト競争に力を入れると宿題をたくさん出して子どもたちから休み奪い、授業で培われる

ゆり子の 視点

政治の 責任や役割

11月は、様々な講が、共通しているの 社会全体の取り組み

演や集いに参加するは、個人の問題では、み、そのための政治機会がありました。なく社会問題であるの責任や役割は大きいと考えます。

自殺対策 アルコール こと、そして人と人 いたと考えます。

児童虐待 性 ildがどうつながるか、暴力被害者支援、折 どうつながるかが問 われ、われない心の作り方等々、われていることを感 どれも重い課題です じました。

日本共産党後援会 の発表会

日本共産党後援会が今野誠一市議、阿曾隆市議の地域で相次いでいも煮会を開催し、活動報告、交流が行なわれ私も参加しました。



今野地域

廣瀬教育長 子どもたちの学ぶ喜びを醸成していくためには、日々の授業の充実、それによって児童生徒に「できた」「わかった」と感じられるようにすることが重要。本県では、探求型学習を推進している。

教員の勤務実態調査(7日間)では、平成21年度時間外勤務小学校7・4時間、中学校11・4時間。・・・(中略)・・・平成28年度は小学校10・7時間、中学校15・2時間となっている。

渡辺 相対的な平均正答率比較で山形県の学力テスト結果が下



県議会12月定例会は12月5日開会予定、請願締め切りも同日です。



阿曾地域